

福祉わくや

2022.7
第151号

みんなで、てくてく行こう！ LET'S てくてく会

ウォーキングをしながら見守り活動を行うボランティアを養成するため、過去2年間のウォーキングボランティア養成講座を受講した方々を対象にフォローアップ講座を開催しました。



久しぶりに顔を合わせ、一緒にウォーキングをし、“ながら見守り”の視点と三つの合言葉「自分のできる時間と範囲で」「お互いに心地よい距離感で」「がんばりすぎないで」を確認しました。その後、情報交換を行い、今後の活動について話し合いました。基本的には個人で活動するボランティアになりますが、せっかく縁があって集まった仲間同士、年に一度交流会を開催することが決まりました。その名も「LET'Sてくてく会」で、合言葉は「てくてく行こう！」です。

「自分の健康づくりをしながら、ボランティアもできて一石二鳥で良い気分」の気軽な気持ちで始められる“ながら見守り”。皆さんも始めてみませんか？

支えあおう 

- | | | | |
|---|------|---------------------|-------|
| ● 参加支援事業検討会スタート！
民生委員児童委員さんが「あいさつ運動」 | 2ページ | ● ゆうらいふ通信 | 7ページ |
| ● 生活支援体制整備事業 | 3ページ | ● 令和3年度決算報告 | 8ページ |
| ● 運動ひろば交流会を開催しました
かるが～るプラザ参加者募集中！ | 4ページ | ● 各種お知らせ | 9ページ |
| ● 第1回「さくらカフェ」開催 | 5ページ | ● おらほの良いところ、みーつけた!! | 10ページ |
| ● まるごと受け止める社協の相談窓口 | 6ページ | 編集後記 等 | |

学びあおう：福祉学習・人材育成等
支えあおう：住民同士の支えあい・相談支援等
通じあおう：交流連携・情報共有等

学びあおう

支えあおう

通じあおう



涌谷町地域福祉活動計画「3つの活動方針」

多様な社会参加を目指して！参加支援事業検討会スタート！

涌谷町では、包括的支援体制の構築を推進するため国が創設した重層的支援体制整備事業の実施に向け取り組んでいます。参加支援事業は、その重層的支援体制整備事業の新たな機能として位置づけられた事業で、これまでの社会制度で対応できない複雑化・複合化した「狭間のニーズ」に対応するため、地域の社会資源などを活用し、多様な社会参加の実現を目指すものです。



本検討会は各専門機関の職員を構成員とし、社会参加へのつながりづくりに向けた支援について検討するため設置しました。

第1回目は「狭間のニーズ」と考えられる対象者を想定し、その方のニーズや課題の把握について話し合いを行いました。各専門職からは貴重なご意見をいただき、多様な社会参加の実現に向けて第一歩を踏み出しました。

通じあおう 

わたしの居場所、みつけた！「まちかど保健室」

9の3区の個人宅で開設している「まちかど保健室」は、学校の保健室のように気軽に立ち寄ってほしいという思いで立ち上がりました。

どこかでボーッと過ごしてみたい、誰かに思いを話してみたいときに、ふらりと立ち寄れる場所です。陽だまりのような優しいスタッフが笑顔で出迎えてくれます。予約は不要です。おいしいお茶を飲みながら、一緒にのんびり過ごしませんか？

開設時間は、毎月第2、4日曜日の9:30～15:00の間で出入り自由です。



イベントのご案内

ふわあふわあ絵でポストカードを作りませんか？

日時：7月3日(日) 10:00～11:30

場所：涌谷公民館 会議室

参加費：無料



地域の身近な相談役!! 民生委員児童委員さんが「あいさつ運動」

「民生委員・児童委員の日 活動強化週間」に合わせて5月17日(火)7:00から涌谷駅前と町内小中学校に民生委員児童委員が立ち、広報活動のためのポケットティッシュを配付しながら「あいさつ運動」を行いました。

子どもたちや地域の方、学校の先生方とも沢山の元気なあいさつをかわすことができ、地域や学校との顔の見える関係づくりに向けての一歩となりました。



※涌谷町社会福祉協議会は涌谷町民生委員児童委員協議会の事務局をしています。



支えあい企業

支えあおう



住み慣れた町でいつまでも自分らしく暮らし続けるために、町内にあるちょっとしたサービスを知り、暮らしの支えとして上手に活用できるよう、町内を活動範囲とする企業等で、協力可能な事業所を「おらほの支えあい企業」として登録していただいています。

カットイン・キャンサー

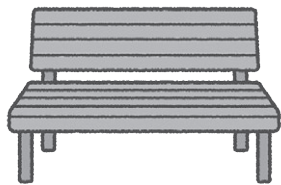
住 所 涌谷町字六軒町裏174-1
電話番号 0229-43-4835
代表者 尾形 寿昭さん
実施内容 ご自宅への出張理容サービス
定休日 月曜日
対象者 来店が困難な方
※町民の方に限ります。



常連客の方以外にも対応可能ですので、ご相談ください。利用希望の場合は、事前にお部屋の状況などをお伺いさせていただきます。

まずはお気軽にお電話ください！

「うちもこんなことやってるよ！」「そういえばあそこのお店で、こんなサービスやってたな」など、情報をお持ちの方はぜひ教えてください！ 問い合わせ先 ☎43-6661(担当：地域支援・ボランティアセンター)



みんなが、ちょっと一息つける場所をつくろう！

支えあおう



おらほのベンチを 作製しませんか？

手作りベンチの設置を通し、地域を快適に、安心して歩くことができる環境を整備すると共に、住民同士のちょっとした交流の場をつくりませんか？

- 対象：自治会、地域福祉会、住民団体、福祉事業所等
- 募集：5地区(団体、事業所) ※上限を超える申し込みがあった場合は、先着順とします。
- 期間：令和4年8月22日(月)～8月26日(金)のうち、1日間 ※申し込み者と調整します。
- 場所：涌谷町高齢者福祉複合施設ゆうらいふ 車庫等
- 内容：木製ベンチの作製及び設置
- 参加費：無料

当日は、涌谷高校の生徒の皆さんがボランティアとしてお手伝いしてくれます。

要件 申し込みにあたっては、下記の要件を満たすことが必要です。

- ①利用者を限定せず、不特定の方が利用できる場所へ設置すること。
- ②設置後の維持管理を行うこと。



申し込み先 ☎43-6661(担当：地域支援・ボランティアセンター)

令和4年度 運動ひろば交流会を開催しました!

各地区の運動ひろばの代表者等が集まり、情報交換を行いました。当日は、18名の方にご参加いただき、グループワークを通し、日頃の運動ひろばの様子を共有しました。邦楽洋楽を取り入れた音楽体操をしている、運動チューブを使い筋肉トレーニングをしている、脳トレーニングやゲーム物品を使ってレクリエーションをしている等、お互いの地区で積極的に取り組んでいる活動を発表しました。「うちでもそれ、やろうかな!」「今度見学に行きたいな!」「新しい音楽体操知りたいよね!」と、前向きな意見がたくさん出ていました。後半には、町民医療福祉センターの作業療法士に「涌谷わくわく体操」の紹介と指導をしていただきました。

交流会では、今後も活動を継続するうえでの課題も話し合われました。「細く長く継続して、運動ひろばの活動をしたい!」という皆さんの気持ちに寄り添いながら、当会でも勉強会等の機会を設け、活動のサポートを行います。

通じあおう



令和4年度 かるが〜るプラザがスタートしました!

リハビリテーション専門職等の指導により、効果的かつ効率的な運動の仕方を身に付けることや、介護予防の実践を通し、地域全体へ普及活動できる人材を育成することを目的に実施しています。



わくわく体操や専門職による運動指導で、楽しく体を動かしています!

【対象】 町内在住の65歳以上の方で、健康や体力に不安のある方

- 【コース】 (1) 第1・3火曜コース 14:00~15:30
 (2) 第2・4火曜コース 14:00~15:30
 (3) 第1・3木曜コース 10:00~11:30
 (4) 第2・4木曜コース 10:00~11:30

【場所】 涌谷公民館 交流ホール

【参加費】 各コース年間3,000円(参加開始時期に応じて考慮します)

参加者募集中!

※体力測定で一定の基準に達した場合は、卒業制度があります。

※新型コロナウイルス感染症等の状況により開催が延期または中止になる場合があります。

学びあおう



申し込み先 ☎43-6661(担当:地域支援・ボランティアセンター)

第1回「さくらカフェ」開催!

これまでは町主催で開催していた「さくらカフェ(認知症カフェ)」は、今年度から社協へ委託となり、今回が初めての開催でした。ゆうらいふを会場に開催し、21名と多くの方々にご参加いただきました。コーヒーの良い香りと、参加者の皆さんの笑い声に包まれた会場は、とても和やかな雰囲気でした。

ミニミニ講話「認知症カフェって、どんなところ?」では、各相談機関の窓口を紹介し、「一人で悩まず困ったら相談してください」という呼びかけに、皆さん深く頷いていました。また、ワンポイント介護講座では「認知症の方への対応の仕方」についてお話ししました。楽しく会話を楽しみながら、認知症についても学ぶことができ、「いつも家にいてばかりだったけれど、こういう集まりに参加できて良かった」「人によって認知症の対応が違うから、基本的な接し方を学べて良かった」等の声がありました。

次回も、多くの方の笑顔に会えることを楽しみに、参加をお待ちしています。



支えあおう



さくらカフェ(認知症カフェ)とは…

認知症の方やその家族だけでなく、認知症に関心のある方ならどなたでも気軽に集える場所です。不安を一人で抱え込まず、美味しいコーヒーを飲みながら一緒に語り合いませんか?

第2回「さくらカフェ」のお知らせ

日時 8月19日(金) 10:00~11:30

場所 ゆうらいふ 多目的ホール

内容 ワークショップ、
ワンポイント介護講座など

参加費 100円

支えあおう

ほっと、一息つきませんか?

申し込みは不要です。お気軽にご参加ください!

※新型コロナウイルス感染症等の状況により開催が延期または中止になる場合があります。

問い合わせ先 ☎43-6661(地域支援・ボランティアセンター)

まるごと受け止める社協の相談窓口

「どこに相談したらいいかわからない」というような不安、心配、困りごとはありませんか？近所に心配な方がいる、お金の不安がある、子育て、介護のお悩み等、職員がお話をお聞きし、困りごとを整理して一緒に解決方法を考え、内容に応じて適切な支援機関にお繋ぎします。来所が困難な方は訪問いたしますので、まずはご連絡ください。秘密や個人情報必ず守ります。

日常生活で困りごとのある方へ 生活相談員による生活相談所

「毎日の生活が不安」「仕事のことで悩みがある」「今後どうしたらいいかわからない」等、ひとりで悩まず、まずはご相談ください。

日程・場所

7月27日(水)・麓岳地域ケアセンター
8月24日(水)・ゆうらいふ

時間

13時～15時(予約不要)



弁護士による

無料法律相談を開催します

法律の専門相談の機会を提供し、地域の方々の心配事や悩みごとの相談に応じます。

秘密厳守、相談は無料で、予約制となっています。

日 時：8月25日(木) 13時～15時

場 所：ゆうらいふ相談室

相談内容：相続、財産、契約などの法律問題

定 員：4名 (1人30分、先着順)

申込締切：8月12日(金)まで

お福分け事業始まりました！

～食料品を無料配付します～

新型コロナウイルス感染症などの影響で生活が苦しい世帯(涌谷町内在住の方)へ、食料品を無料配付します。

提供期間

- ・7/25(月)～7/30(土)
 - ・8/15(月)～8/20(土)
- 9時～17時

場 所 ゆうらいふ

注意事項

- ・事前に電話での予約をお願いします。
- ・各月1回、一世帯あたり1セットを配付します。
- ・各月100セット限定のため、無くなり次第、終了します。



「フードドライブ」にご協力ください！

フードドライブとは、ご家庭で余っている食べきれない食品を引き取る取り組みです。6月から新たに涌谷公民館の入り口にも設置をさせていただいています。

寄付して頂いた食品は、フードバンク事業を介し経済的な理由等で困っている世帯へ提供します。

募集食品 2か月程度賞味期限が残っており、常温保存が可能な食品

場 所 ゆうらいふ正面玄関ホール、涌谷公民館

※お持ち寄り頂いた食品は設置してあるBOXに入れてください。

※米など重い食品は取りに伺うことも可能です。お問合せください。



新型コロナ感染症の影響で生活費にお困りの方へ(生活福祉資金の貸付のご案内)

対象者：新型コロナ感染症の影響で収入が減少し、一時的な貸付が必要な世帯や生活の維持が困難な世帯

緊急小口資金特例貸付 貸付限度額：200,000円以内

総合支援資金特例貸付 貸付限度額：月150,000円～200,000円以内

いずれも申込期限は8月末まで。

※要件等の詳細は
お問い合わせください。

申し込み・問い合わせ先 ☎43-6661(担当：生活相談・支援センター)

より良いサービスを提供するために！

ゆうらいふの介護サービス事業所では、利用者のみなさんへより安心して快適なサービスを提供できるよう、定期的に勉強会を実施しています。



訪問入浴サービス 「入浴時のケア」

スタッフが実際に浴槽のお湯に浸かり、ベッドからのスムーズな移動の仕方から洗髪、洗体の流れなど入浴時のケアを確認しました。



ホームヘルプサービス 「全身清拭」

利用者ができるだけ負担のない体勢で全身清拭を受けられるよう、身体の動かし方や清拭の手順などについて確認しました。



デイサービス 「衣類の着脱」

片麻痺の方を想定した衣類の着脱介助について ちやっかんだっけん「着患脱健」を基本に、衣類の素材や麻痺の状態に応じた介助の方法などを確認しました。

いきいきご長寿！ 百寿のお祝い



ご紹介：佐久間 みどり さん
大正11年6月12日生まれ

「誰かの役に立つことが元気の源」

特別養護老人ホームゆうらいふに入居している佐久間みどりさんが、満100歳を迎え、浦谷町長から祝詞が贈呈されました。

好きな食べ物を尋ねると、あんこ玉などの甘いものを好んで食べるとのこと。以前は料理をすることも好きで、トマトゼリーやしそジュースを手作りしていたそうです。

施設では洗濯物たたみを手伝ってくださり、ご家族は「年を重ねるごとに元気になっている。誰かの役に立つことが元気につながっているのでは」とおっしゃっていました。

資金収支計算書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単位：円)

勘定科目		決算額
収入	事業活動による収入	
	会費収入	5,845,200
	寄附金収入	173,259
	経常経費補助金収入	17,771,175
	受託金収入	26,208,539
	事業収入	4,927,060
	介護保険事業収入	454,653,516
	障害福祉サービス等事業収入	13,126,230
	受取利息等配当金収入	5,114
	その他の収入	293,100
施設整備等による収入		0
その他の活動による収入		4,407,648
収入の部 合計(1)		527,410,841
支出	事業活動による支出	
	人件費支出	390,970,407
	事業費支出	70,969,576
	事務費支出	21,036,882
	共同募金配分金事業費支出	1,292,751
	助成金支出	1,813,100
	その他の支出	264,245
	施設設備等による支出	3,265,794
その他の活動による支出		14,751,943
支出の部 合計(2)		504,364,698
当期資金収支差額合計(3)=(1)-(2)		23,046,143
前期末支払資金残高(4)		310,731,444
当期末支払資金残高(5)=(3)+(4)		333,777,587

事業活動収支計算書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単位：円)

勘定科目		決算額
収益	サービス活動収益	
	会費収益	5,845,200
	寄附金収益	173,259
	経常経費補助金収益	17,771,175
	受託金収益	26,208,539
	事業収益	4,927,060
	介護保険事業収益	454,653,516
	障害福祉サービス等事業収益	13,126,230
	サービス活動外収益	884,905
	特別収益	0
収益の部 合計(1)		523,589,884
費用	サービス活動費用	
	人件費	400,929,929
	事業費	70,969,576
	事務費	21,036,882
	共同募金配分金事業費	1,292,751
	助成金費用	1,813,100
	減価償却費	15,899,577
	その他の費用	264,245
	サービス活動外費用	0
	特別費用	▲653,272
費用の部 合計(2)		511,552,788
当期活動増減差額合計(3)=(1)-(2)		12,037,096
前期繰越活動増減差額(4)		409,501,727
その他の積立金積立額(5)		9
次期繰越活動増減差額(6)=(3)+(4)-(5)		421,538,814

貸借対照表

(令和4年3月31日 現在)

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	当年度末	科目	当年度末
流動資産(1)	362,847,370	流動負債(4)	47,169,631
現金	287,452,989	事業未払金	23,879,579
事業未収金	71,220,731	預り金	324
未収補助金	3,696,889	職員預り金	5,189,880
立替金	476,761	賞与引当金	18,099,848
固定資産(2)	449,707,860	固定負債(5)	202,645,543
基本財産	1,000,000	リース債務	251,629
定期預金	1,000,000	退職給付引当金	201,099,914
その他の固定資産	448,707,860	長期預り金	1,294,000
建築物	104,912,837	負債の部合計(6)=(4)+(5)	249,815,174
構築物	6,293,148	純資産の部	
車輜運搬具	1,815,661	国庫補助金等特別積立金(7)	3,194,732
器具及び備品	7,840,260	その他の積立金(8)	138,006,510
有形リース資産	244,944	人件費積立金	100,000,000
ソフトウェア	726,898	備品等購入積立金	35,000,000
長期貸付金	397,700	運用財産積立金	3,000,000
退職給付引当資産	188,469,902	生活安定資金欠損補填積立金	6,510
人件費積立資産	100,000,000	次期繰越活動増減差額(9)	421,538,814
備品等購入積立資産	35,000,000	(うち当期活動増減差額)	12,037,096
運用財産積立資産	3,000,000	純資産の部 計(10)=(7)+(8)+(9)	562,740,056
生活安定資金欠損補填積立資産	6,510	負債及び純資産の部 計(11)=(6)+(10)	812,555,230
資産の部合計(3)=(1)+(2)	812,555,230		

お知らせ

心温まる善意ありがとうございました

(5月23日から6月24日)

▽寄附金

赤帽ハピネス運送 石川直喜 様

5千円

▽寄附物品

・佐藤善彦 様

手作りミニボウリングセット、
手作りミニスカットボールセット

・わくや大の会 様 鉢植え3鉢

・下町区自治会 様 花苗107株

▽フードバンク事業のため

・涌谷ライオンズクラブ 様 食品66kg

・フードドライブ(4、5月分) 9kg

子育て支援事業「エプロンおばさん
と遊ぼう広場」を開催しています

未就学の子どもたちとその保護者を
対象に、自由遊びや子育て相談を通し
て、交流を図る場としています。参加
費・申込不要です。

▽日時 毎週木曜(祝祭日・年末年始除く)
10時～11時30分

▽場所 ゆうらいふ多目的ホール

▽問い合わせ先 ☎43-6661

生活相談・支援センター

新型コロナウイルスの影響で自宅待機さ
れている方へ食料品をお届けします

自宅療養・自宅待機をされている方
へ無料で食料品をお届けします。

▽配達日時 月～金(祝祭日除く)
10時～16時

▽配達方法 玄関前(対面はしません)

※本事業で知り得た個人情報には本事業
でのみ使用し、厳重に管理いたします。

▽問い合わせ先 ☎43-6661

生活相談・支援センター

一般介護予防事業「長寿お達者教
室」を開催しています

楽しく脳トレや体操をしながら、皆
でたくさん笑いあえる「長寿お達者教
室」に参加して、アタマとカラダ、そ
してココロをほぐし、元気を保ちま
しょう！

▽場所、日程

① ゆうらいふ / 7月6日、8月3日

② 涌谷公民館 / 7月13日、8月10日

▽時間 10時～11時30分

▽持ち物 運動しやすい服装、飲み物、
マスク、鉛筆等

▽参加費 100円(申込不要)

▽問い合わせ先 ☎43-6661

地域支援・ボランティアセンター

涌谷第一小学校 ベルマーク収集に ご協力をお願いします！

集めたベルマークは学校の備品等への交換や様々
な教育援助活動へ役立てられています。収集・仕分
け作業は涌谷第一小学校PTAのベルマーク委員会
が行っており、町内の各施設にも校外回収BOXが
設置されていますのでぜひご協力ください。

<校外回収BOX>

涌谷幼稚園、仙台銀行、
涌谷郵便局、ゆうらいふ



令和4年度 社協年会費のご協力について

地域住民の皆様には、いつも涌谷町社会福
祉協議会(社協)に対しご協力をいただき感謝
申し上げます。今年度も地域福祉事業実施の
為、社協会費のご協力をお願いいたします。

また、会費のご協力が困難な方については
減免等の対応をいたしますので、地域福祉会
長や福祉推進員へご相談ください。

○一般会費 1,200円

○賛助会費 3,000円

○特別会費 5,000円

問い合わせ先 ☎43-6661(総務企画課)

介護職員・看護職員募集の お知らせ

社協と一緒に働きませんか?興味のある方、
お気軽にお問い合わせください。

看護職員(正職員)

給与 187,200円～236,400円

手当 資格手当5,000円～7,000円、通勤手当、
その他規定による

勤務 4週9休のシフト制

介護職員(嘱託職員)

給与 149,100円～180,400円

手当 資格手当(介護福祉士) 5,000円/月、
夜勤手当6,300円/回(月4～5回程度)、
通勤手当、その他規定による

勤務 4週9休のシフト制

介護職員(臨時職員)

時給 875円～930円

手当 資格手当3,000円～5,000円(介護福祉
士)、通勤手当、その他規定による

※詳細は下記までお問い合わせください。

問い合わせ先 ☎43-6661(総務企画課)

おらほ

良いところ み~つけた!!



各行政区の地域福祉会からご報告いただいている活動や、生活支援コーディネーターが取材した活動等を掲載しておりますが、地域には職員が知らない活動がまだまだたくさんあります。「こんなのもやってるでば!」「おらほさ来てけさいん」とぜひお声がけください。



9の1区

1週間程度の期間を設け、2年ぶりの「ぬりえ展示会」を開催しました。



10区

運動ひろばでクラフトテープを使用したカゴを手作りしました。記念に、皆でハイチーズ!



下小塚区

子どもから大人まで、60名を超える方が集まり、皆で一緒に体操や花壇整備を行いました。



上谷地区

今回のお茶っこ飲み会は屋外で! ブルーシートやパイプ椅子を準備すれば、集いの場です。



小里区

ゴムチューブを活用しながら体を伸ばし、気持ち良く体を動かしました。



大谷地区

行政区内の連携やコロナ禍での地域活動について、地域の役職者が集まり話し合いました。

仕事からの帰り道、周りに誰もいないのでマスクを取ってほっとした時に対向車が来て、慌ててマスクをしました。人がいる訳ではないのでマスクをしなくていいはずですが、車の中にいる人から見えてあつ、マスクをしていない! と思われたらいやだな。と。マスク生活が当たり前になっていく日々、周りの目を気にしている自分がいます。コロナ感染状況によって中止・延期になる場合があります」という特記事項がある中で、マスクをしながらいろいろと活動を開始された皆さん方の姿を見て、このまま続けられるように、もっと活動が広がるようにと願うばかりです。 広報委員

編集後記

ボランティアグループ
「おらほの会」
朗読テープの貸し出し
町広報・社協だよりの朗読テープを無料で貸し出しています。視覚障がい者の方、介護者の方など、お気軽にご利用ください。
▽問い合わせ先 43-66091
(地域支援・ボランティアセンター)

